

## 2 各部の基本納まり図

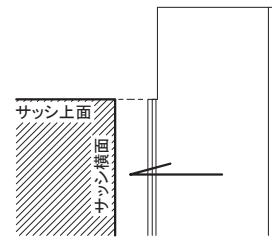
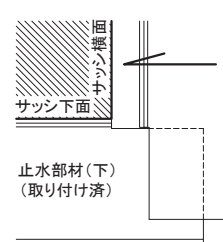
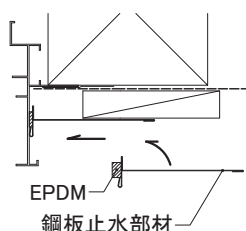
### 2-6 開口部

### ⑦ インナーシール工法

#### 手順③ 鋼板止水部材(左右側)の施工

- 開口左右側に鋼板止水部材を取り付けます。  
鋼板止水部材の上側T字部をサッシの上面に合わせ、下側T字部はサッシ下に取り付けた部材T字部に被さる位置で、切断加工します。  
(P60鋼板止水部材の加工方法 参照)
- サッシ下側に取り付けた部材の上に重なるように施工します。
- EPDM材が十分圧縮されるように、部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に取り付けます。  
(P60鋼板止水部材の取り付け 参照)

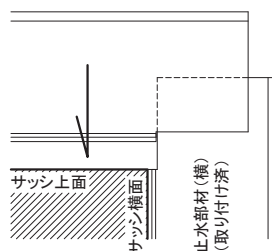
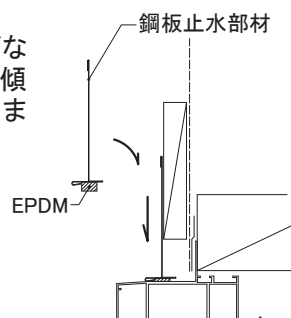
※サッシの上面から部材のT字部が飛び出ないよう、またサッシ下側に取り付けた部材T字部にかぶるように取り付けます。  
※部材の取り合い部など、EPDM部が圧縮されかつ途切れないようにすることが大切です。隙間ができてしまった場合は、後述の捨てシーリング施工時に、隙間部に十分に充填してください。  
※部材を継ぐ場合は(上側は禁止)、EPDM部が途切れないように突き付け、接合部に捨てシーリングを施工します。



#### 手順④ 鋼板止水部材(上側)の施工

- 開口上側に鋼板止水部材を取り付けます。
- 鋼板止水部材の両端T字部を、サッシ横に取り付けた部材T字部にかぶさる位置で切断加工します。(P60鋼板止水部材の加工方法 参照)
- EPDM材が十分圧縮されるように、部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に留め付けます。(P61鋼板止水部材の留め付け 参照)
- サッシ左右側に取り付けた部材の上に重なるように施工します。
- 開口上側の鋼板止水部材は、EPDM部の見掛けがなるべく小さくなるよう留め付けます。(サッシ上面が傾斜している場合は、EPDM部の見え掛けが大きくなりますのでご了承ください)

※開口上側の鋼板止水部材は、継ぎ施工をしないよう1本の部材で施工してください。  
※サッシ左右側に取り付けた部材T字部にかぶるように取り付けます。  
※部材の取り合い部など、EPDM部が圧縮されかつ途切れないようにすることが大切です。隙間ができてしまった場合は、手順⑥捨てシーリング施工時に、隙間に十分に充填してください。



#### 手順⑤ 片面防水テープの施工

- 開口上側の鋼板止水部材～胴縁～防水紙にかけて、片面防水テープ(100mm幅)を施工します。
- 片面防水テープは、止水部材・防水紙に15mm以上重なるように貼ります。

※隙間の出ないように十分に貼り付けてください。

